

科目コード:120301

担当教員	米田昌代、桶作梢												
実務経験	病院勤務経験のある教員が担当している。												
開講年次	2年次後期			単位数			1		授業形態			講義	
必修・選択	必修			時間数			15						
該当ディプロマ・ポリシー	(1)		(2)	○	(3)		(4)	◎	(5)		(6)		
Keywords	母性の概念、母子保健統計、母子関係法規、セクシュアル・リプロダクティブヘルス・ライツ、ライフサイクルセクシュアリティ												
学習目的・目標	【目的】 母性看護に関わる概念、理論、母性看護の対象を理解し、セクシュアル・リプロダクティブヘルス・ライツの視点から、女性の性と生殖に関する健康を生涯を通じて守るための看護の役割・機能について考えることができる。 【目標】 女性を取り巻く社会の変遷と現状をふまえ、女性のライフサイクル上の発達学的特徴と健康問題を関連させて説明することができる。母性の対象やそれを支える関係法規、母性保護や健康支援の現状を通して、母性看護の役割や倫理的課題について説明することができる。												
授業計画・内容													
回	内容												
1	ガイダンス 母性看護に関わる概念・理論、セクシュアル・リプロダクティブヘルス／ライツの概念												
2	セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する統計・法律・施策												
3	母性看護における倫理的課題												
4	性と生殖の生理 思春期・妊娠期・更年期ホルモンの変化												
5	ライフプラン・キャリアデザインセミナー(男性の育児等)												
6	性と生殖の健康問題と看護 その1(思春期・成熟期)												
7	性と生殖の健康問題と看護 その2(更年期・老年期・特殊なニーズを持つ対象) 災害時の母子の支援												
8	セクシュアリティの発達と健康問題												
教科書	中込さと子他編：ナースিং・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護(メディカ出版) 資料は、必要に応じて随時配布する。参考書は随時紹介する。												
参考図書等	財厚生労働統計協会：厚生 の指標増刊 国民衛生の動向 森恵美他：系統看護学講座 専門分野 母性看護学概論 母性看護学1(医学書院) 我部山キヨ子他編：助産学講座1 基礎助産学[1] 助産学概論(医学書院) 渡邊浩子他編：新体系看護学全書 母性看護学① 母性看護学概論/ウィメンズヘルスと看護(メヂカルフレンド社) 小林康江他編：ナースিং・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践(メディカ出版) 日本看護協会監修：新版助産師業務要覧 I 基礎編 II 実践編(日本看護協会出版会)												
評価指標	定期試験80%、授業後の学び(20%)												
関連科目	生命倫理学、社会学、解剖生理学、人間病態学(病気の成り立ち)、人間病態学演習Ⅰ、人間病態学演習Ⅱ、疾病・障害論Ⅳ(母性)、公衆衛生学、母性看護方法論、母性看護方法論演習、母性看護学実習、小児看護学概論、地域看護学概論												
教員から学生へのメッセージ	女性の性と生殖に関する健康を生涯を通じて守ることの意義とその看護の在り方について考えていきましょう。また、産む以外の性、多様な性の在り方について理解したり、その援助についても考える機会になれればと考えています。母性看護には、様々な関係法規、衛生動向の理解が必要ですので、しっかりと身につけましょう。また、母性を取り巻く諸問題が新聞・本・雑誌・TVなどで取り上げられていきます。興味・関心をもって目を通すなどの習慣をつけましょう。												